

臨時レポート

ブラジル：政策金利を0.25%引き下げ4.25%に

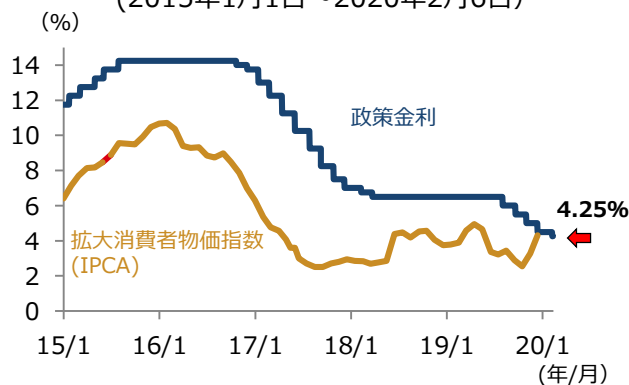
HSBC投信株式会社

2020年2月6日

0.25%の利下げを決定

- ◆ ブラジル中央銀行は2月5日（水）の政策会合で、政策金利を0.25%引き下げ、過去最低の4.25%とすることを全会一致で決定しました。利下げは5会合連続となります。利下げ幅については、過去4回の0.5%に対し今回は0.25%へ縮小しました。

図表 政策金利とインフレ率の推移
(2015年1月1日～2020年2月6日)



注：インフレ率は拡大消費者物価指数(IPCA)の前年同月比、2019年12月まで
出所：リフィニティブのデータをもとにHSBC投信が作成

当社の見方～ブラジル市場を引き続き有望視

- ◆ 中央銀行は、これまで行われてきた利下げの中止を示唆しましたが、今後については経済状況の評価、リスクのバランス、インフレ見通しなどを注視し、柔軟に対応する姿勢を示しています。
- ◆ 当社ではブラジル株式・債券を引き続き有望視しています。ブラジル経済は循環的回復局面にあり、今後は経済成長の加速が見込まれます。また企業収益が改善しており、これが株式市場の上昇をけん引すると見えています。一方、債券市場は依然として相対的に高い利回りに妙味があり、また引き続きインフレ率の安定推移がサポート要因になると考えます。
- ◆ ボルソナロ政権による構造改革の推進は市場にとり強力な追い風となります。改革の目玉である年金制度改革は昨年10月に法案が成立し、実行に移されます。年金改革の歳出削減効果は今後10年間で8,000億レアル（約21兆円）が見込まれています。
- ◆ また、年金改革は構造改革の流れの始まりに過ぎず、政府は今後、税制改革（主に複雑な税体系の統合、簡素化）、行政改革、国営企業の民営化、インフラ投資計画など、引き続き改革に積極的に取り組む方針を示しています。
- ◆ 引き続き、ブラジル市場を取り巻く投資環境の改善が注目されます。

- ◆ 中央銀行は声明で「インフレの状況は中央銀行の目標に適合している」とし、また「経済の現状とこれまで行ってきた利下げが経済にもたらす効果を勘案し、金融緩和策を中断するのが適切である」と、利下げの打ち止めを表明しました。
- ◆ 景気に回復の兆候が見られる一方で、インフレ率は抑えられており、昨年12月の拡大消費者物価指数（IPCA）が前年同月比+4.3%となり、依然として中央銀行の2019年のインフレ目標圏（4.25%±1.5%）の中央値とほぼ同水準にあります。（2020年のインフレ目標値は、4.0%±1.5%）

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBC投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

| | |
|--------------------------|---|
| 購入時に直接ご負担いただく費用 | 購入時手数料 上限3.85%（税込） |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | 信託財産留保額 上限0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | 運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込） |
| その他費用 | 上記以外に保有期間等に依りてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。 |

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）